第3回 ゲノム病理標準化講習会プログラム

日時: 平成31年4月20日(土)

場所:東京大学医学部 教育研究棟 鉄門記念講堂

受付開始 9:00~

1. 開会の挨拶 9:30~9:35

日本病理学会 ゲノム病理診断検討委員会委員長 小田義直

2. 講義

1) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第1部の解説: 9:35~10:35

研究用病理組織検体の適切な採取部位

九州大学医学部医学研究院 形態機能病理学 小田義直 ゲノム研究・医療に対応する病理検査室の整備と運用:

九州がんセンター 病理診断科 田口健一

1) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第2部の解説:

凍結組織検体採取・保管・移送方法

 $10:35\sim11:35$

慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄

─ 昼食 ─ 11:35~12:40

2) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第3部の解説:

ホルマリン固定パラフィン包埋標本の適切な作製・保管方法 12:40~13:40 慶応義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄

3) バイオバンク構築の基礎 13:40~14:10

京都大学医学部 創薬医学講座 鶴山竜昭

─ 休憩 ─ 14:10~14:25

4) ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程の解説 14:25~15:25

北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門 畑中 豊

5) 認定病理検査技師の役割 15:25~15:55

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 滝野 寿

3. 閉会の挨拶 15:55~16:00

日本病理学会 ゲノム病理標準化講習会委員会委員長 増田しのぶ